

【NEWS RELEASE】

2021年2月12日

各位

株式会社三井住友銀行

新型コロナウイルス感染症拡大を受けた取組
「WEBからのお手続きで支えよう SMBC at HOME プロジェクト」寄付実施について

この度の新型コロナウイルス感染症（以下、「本感染症」）によりお亡くなりになられた方々及びご遺族に対して謹んでお悔やみ申し上げるとともに、罹患された方々の一日も早いご回復と事態の終息を心より祈念しております。

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠、以下「三井住友銀行」）は、本感染症の世界的な流行により、市民生活や経済活動に広く甚大な影響が生じている状況を踏まえ、2020年5月以降、本感染症対策に関する寄付を行う企画「WEBからのお手続きで支えよう SMBC at HOME プロジェクト」（以下、「本取組」）を実施して参りました。

本取組は、個人・法人のお客さまに「インターネットバンキング」で対象の取引を行っていただいた場合、個人1人・法人1社につき25円の寄付を実施する内容で、目標取引件数を定めて参りました。この度2021年1月26日を以って、本取組が目標金額の1億円に到達しましたので、以下の医療関係団体へ、総額1億円の寄付を実施いたします。本寄付を通じて、三井住友銀行は医療機関や医療従事者の方たち等の活動を支援いたします。

- ・公益財団法人日本財団
- ・守ろう東京・新型コロナ対策医療支援寄付金（東京都）
- ・大阪府新型コロナウイルス助け合い基金（大阪府）
- ・ひょうご新型コロナウイルス対策支援基金（兵庫県）
- ・こうべ医療者応援ファンド（公益財団法人こうべ市民福祉振興協会）

詳細は、三井住友銀行ホームページに設置した以下の特設ページをご覧ください。

https://www.smbc.co.jp/kojin/special/smbc_at_home/

なお、本取組はコロナ禍における社会貢献とデジタルチャネル活用に取り組んだ点が評価され、「公益社団法人企業情報化協会（通称：IT協会）」（※1）が定める、IT賞（※2）『「新しい生活様式」への対応領域』において、IT奨励賞を受賞しております。

三井住友銀行は、お客さま、そして地域・社会の皆さまが、安心して健やかな暮らしをおくれるよう、今後も、多面的かつ柔軟な取組を、より一層迅速に進めていくことで、グローバル金融グループとしての社会的使命を果たしてまいります。

(※1)「公益社団法人企業情報化協会」(通称：IT 協会)について

IT 協会では、企業経営における真の IT 有効活用を目指して、戦略実現のための「経営の可視化」の取り組みを推進。顧客満足に貢献するコンタクトセンターを追求し、機能強化・普及・課題解決に取り組む、国内唯一の公的機関。

(※2) IT 賞について

IT を高度に活用したビジネス革新に顕著な努力を払い成果を挙げたと認めうる企業・団体・機関および個人に対して、IT 協会より授与される賞。

以 上